

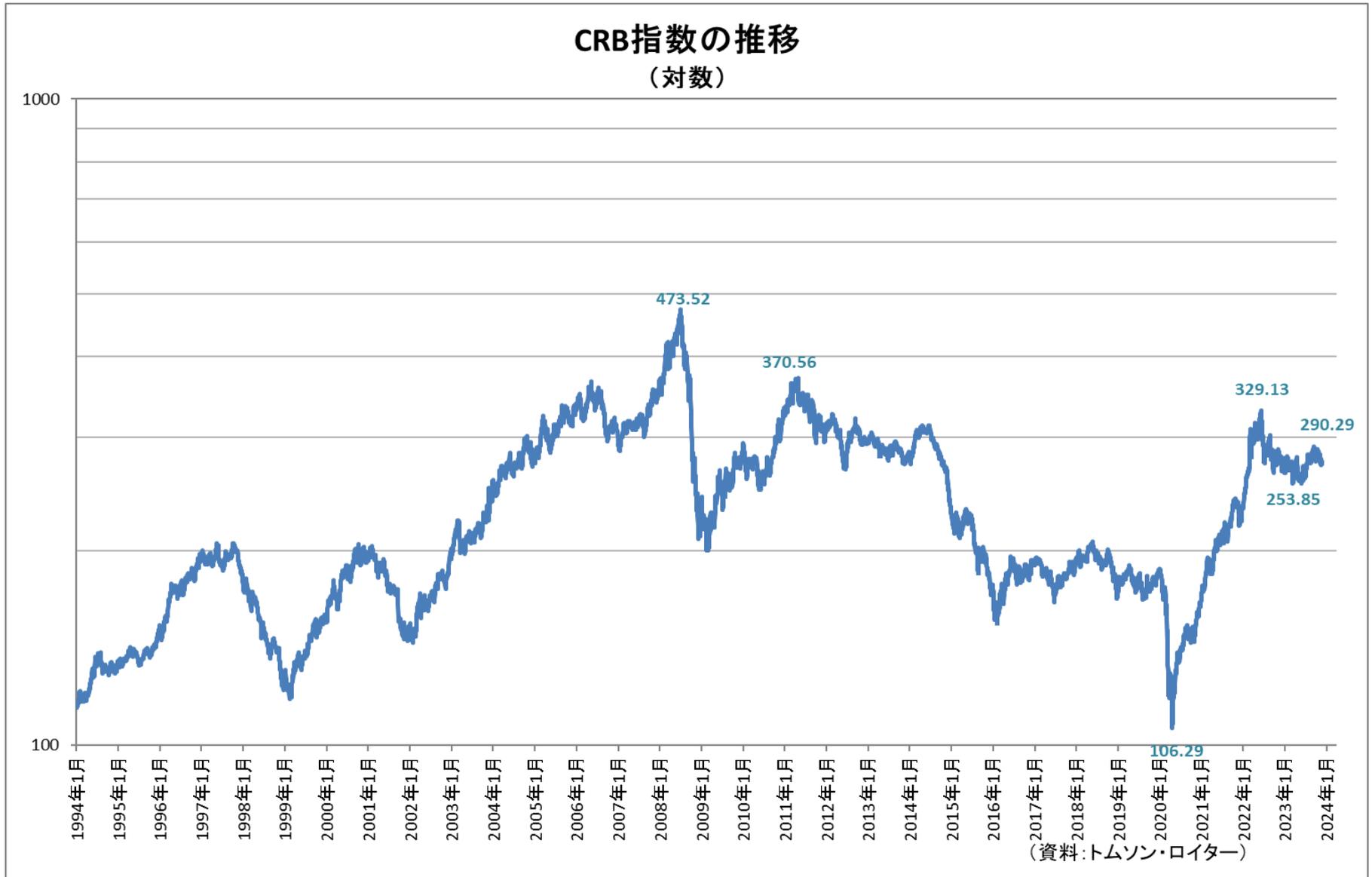
A world map with a light green background and black outlines of continents and countries. The map is centered on the Atlantic Ocean.

Weekly Market Monitor

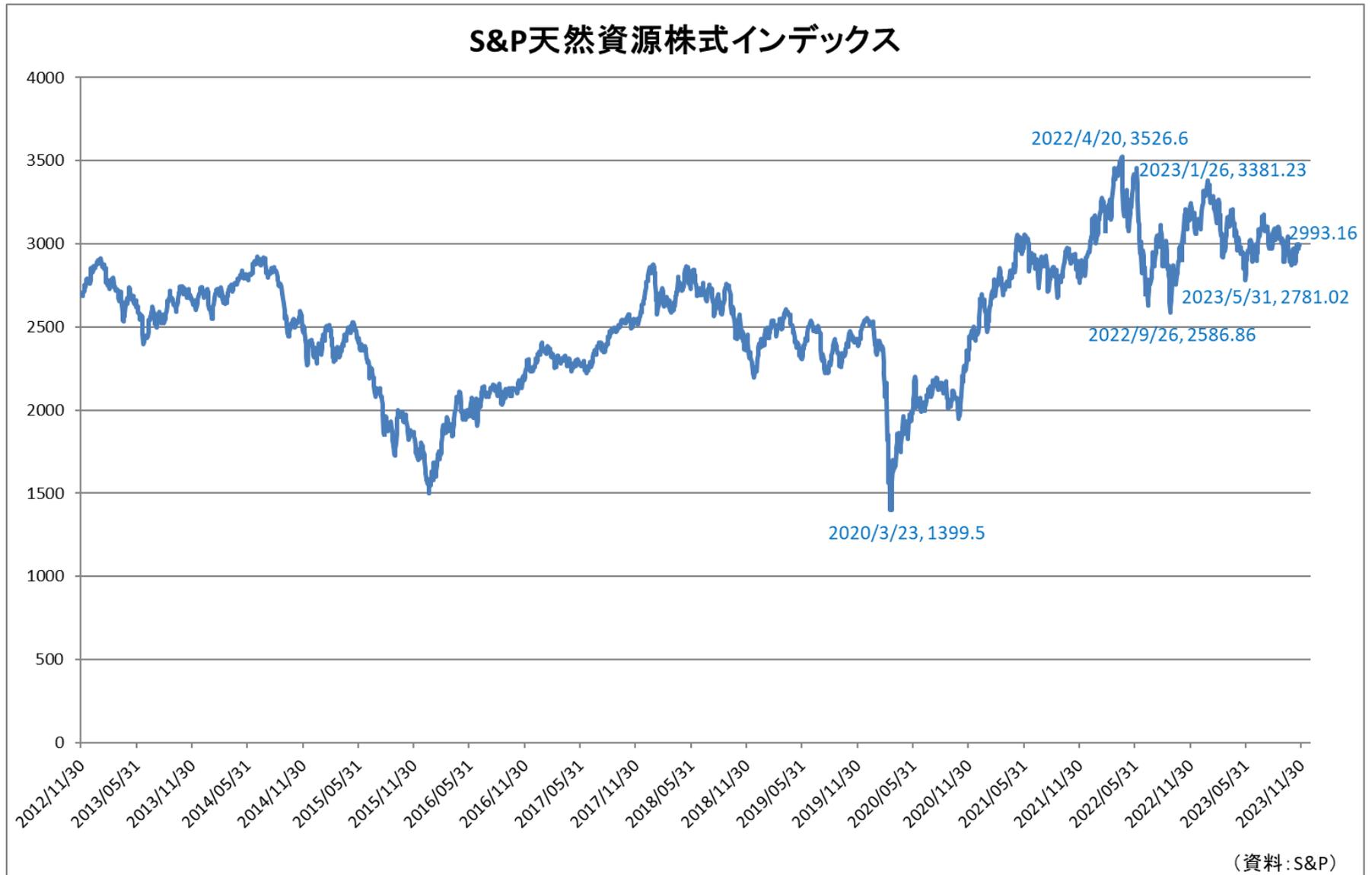
---主要コモディティ・金利編---

2023年11月24日データ迄収録

コモディティ指数はピークアウト後、上値重い



天然資源株への期待度は盛り上がりすぎず



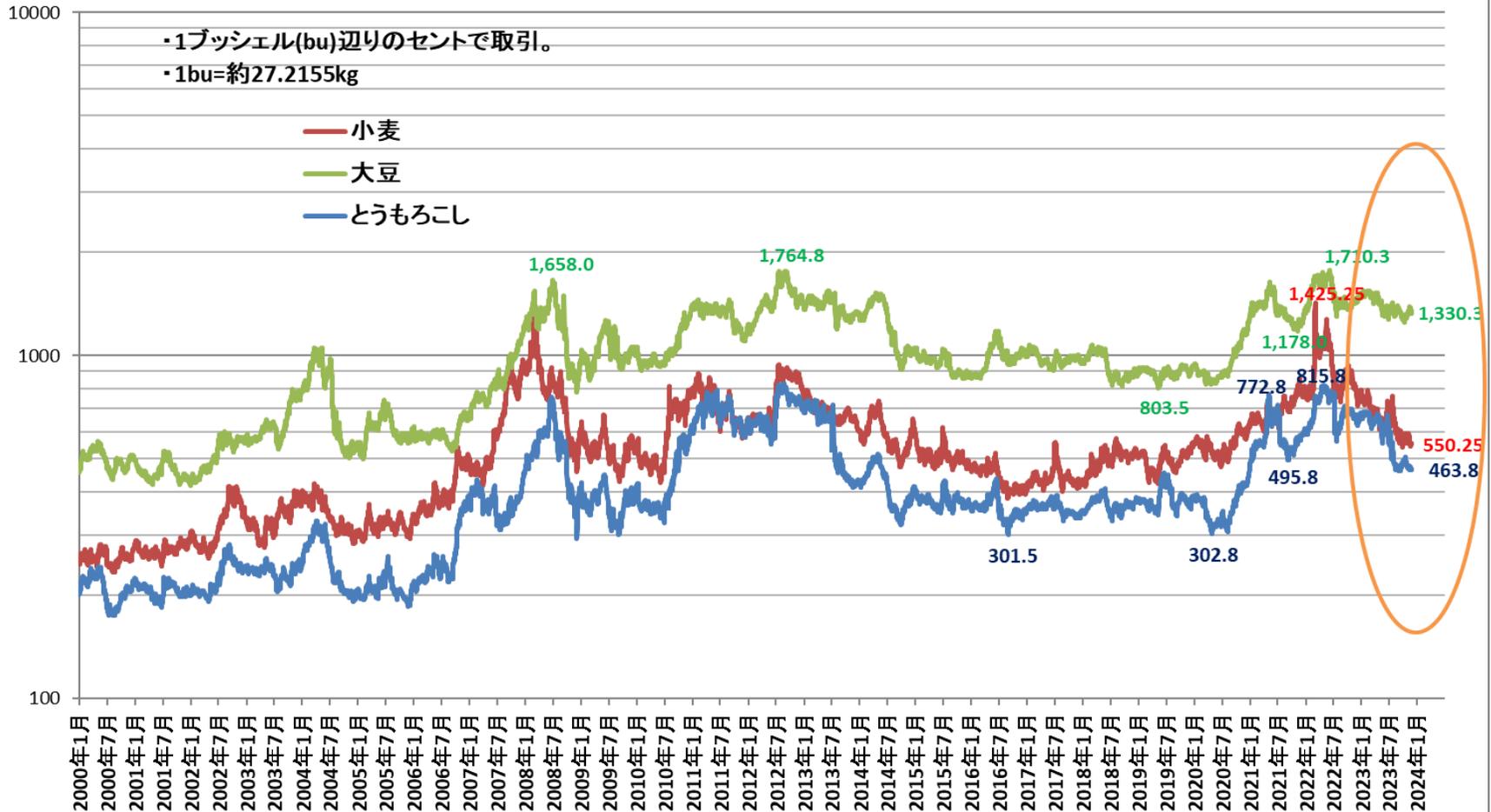
穀物価格は横這いだが、下方バイアス

---原油価格高騰・下落と高い相関度：バイオ燃料転用需要のため---

セント/ブッシェル

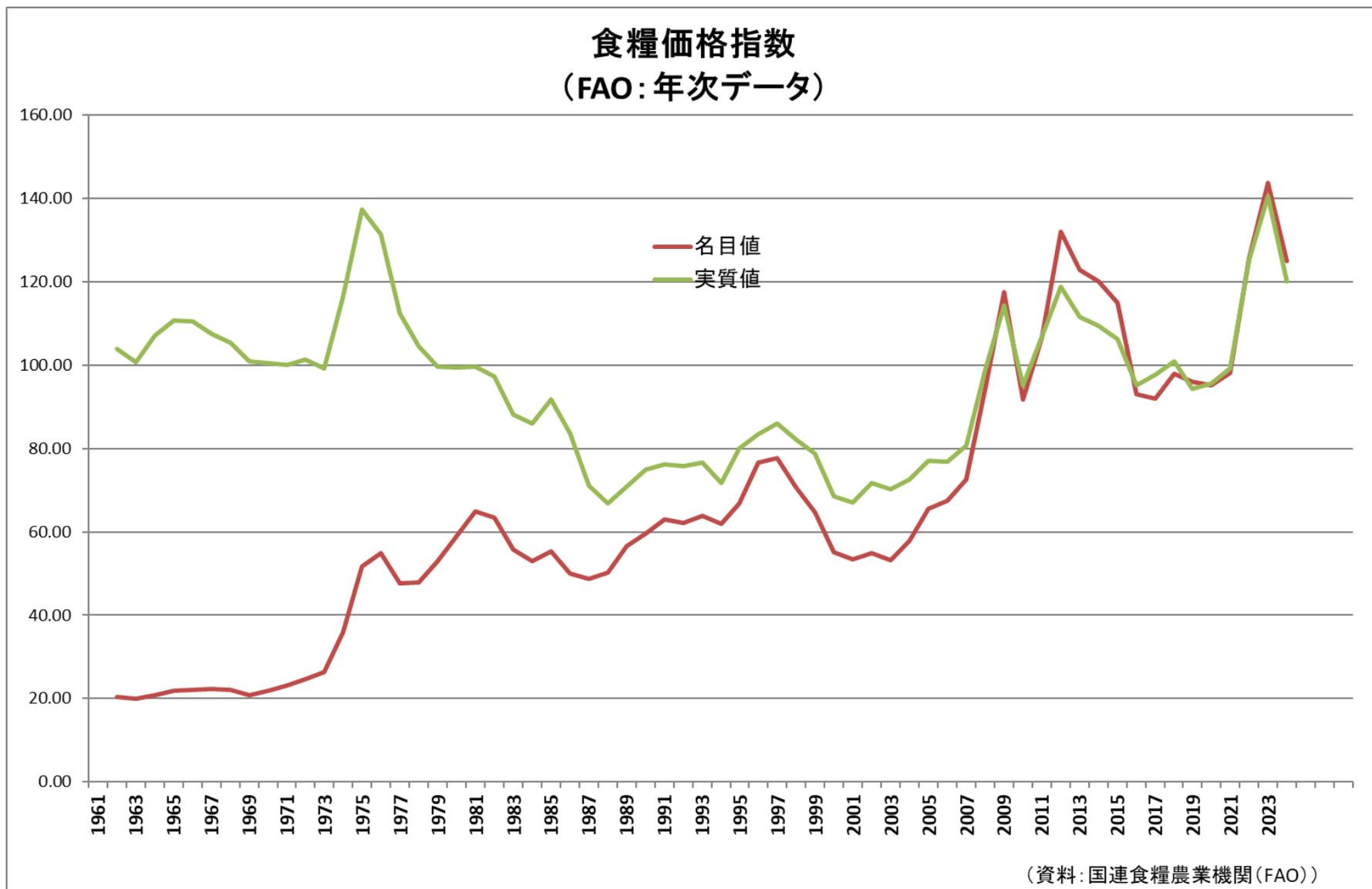
小麦・大豆・トウモロコシ 先物価格

(対数表示)

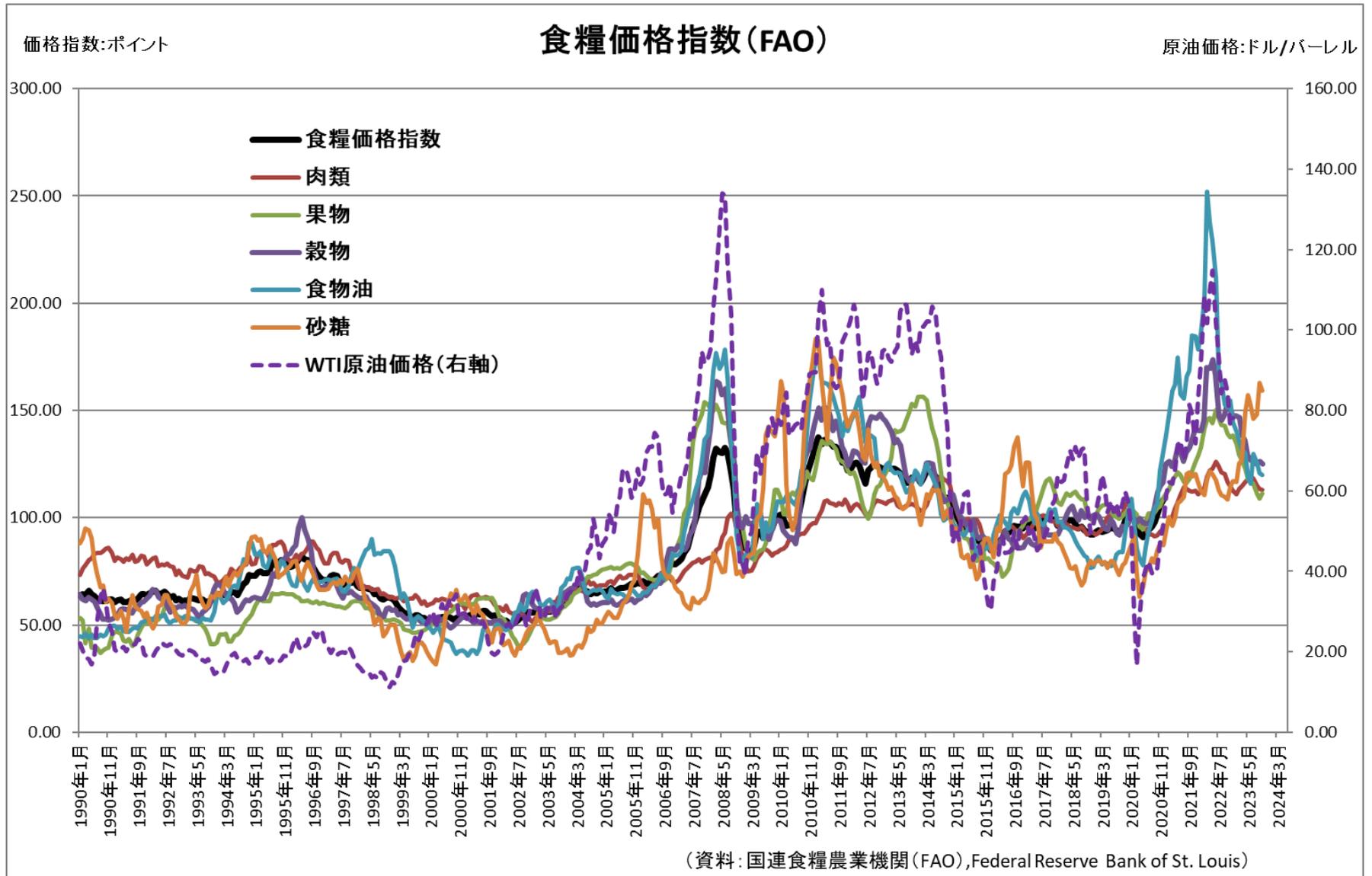


(資料：CME)

食糧価格は名目・実質共に歴史的な高値から後退

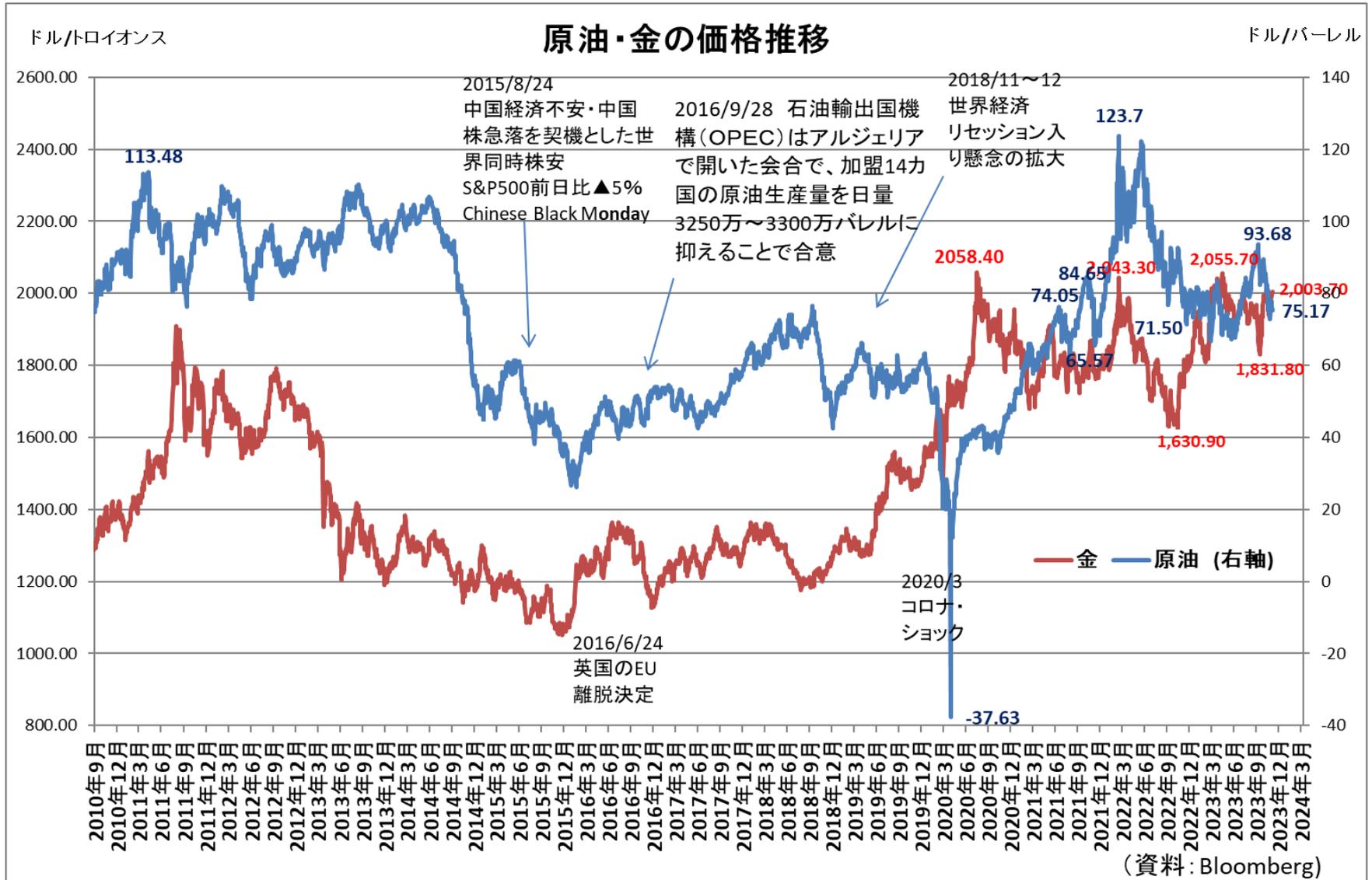


食糧価格は上昇から若干低下も高いレンジを維持



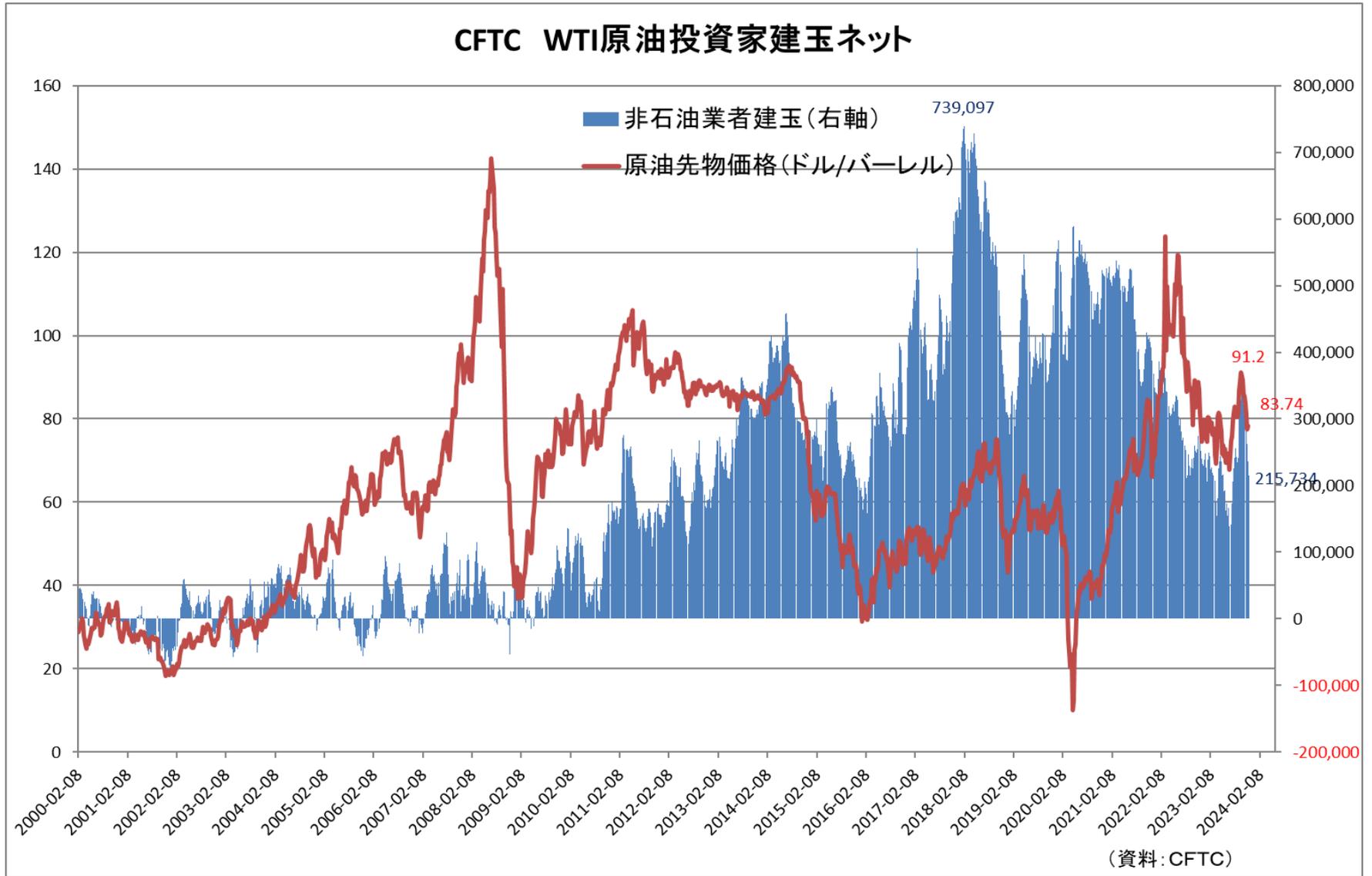
WTIは上昇も既に息切れ

---金はモノの価格の上昇期待でなく、ドル価値をにらんだ動きの可能性---



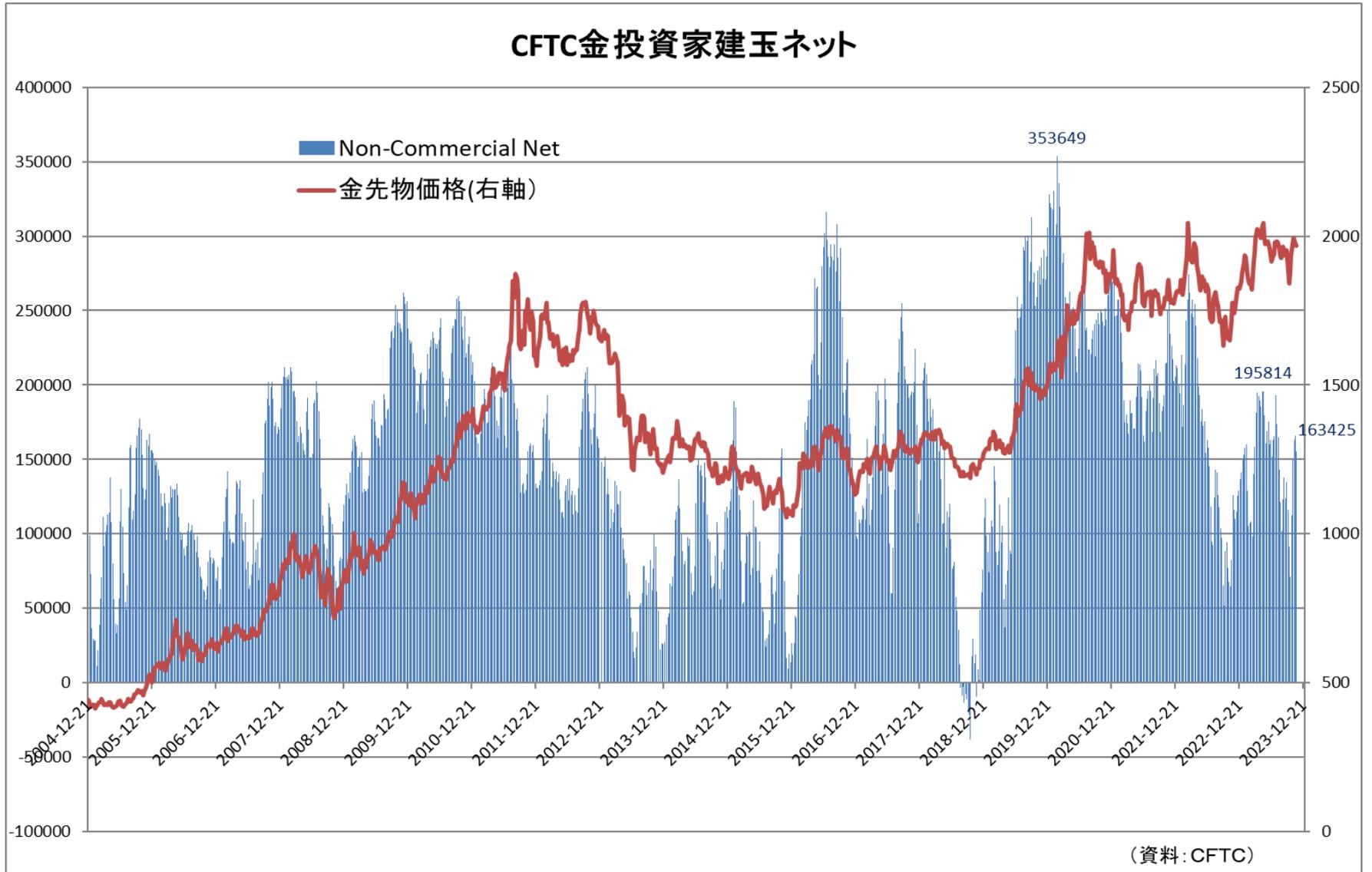
世界の投資家の原油先物ポジション

---世界景気回復シナリオが後退し買建玉は直近減少---



世界の投資家の金先物ポジション

---金の買建ポジションも当面の底入れから、再度増加開始---



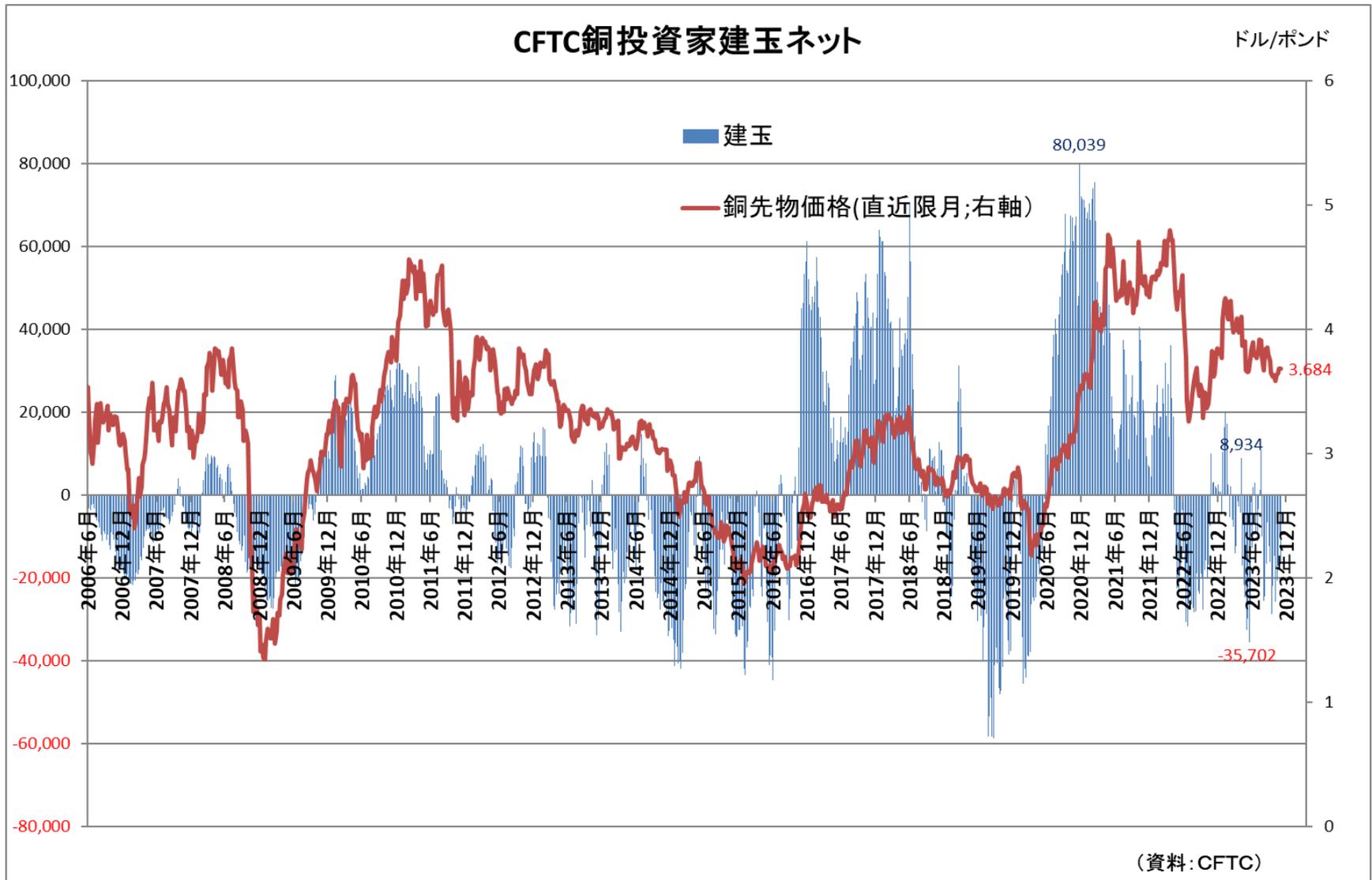
銅価格が2011年以降の世界経済の上下動を先に示唆

---銅価格は上値を試した後、下方バイアスの中、小反発---



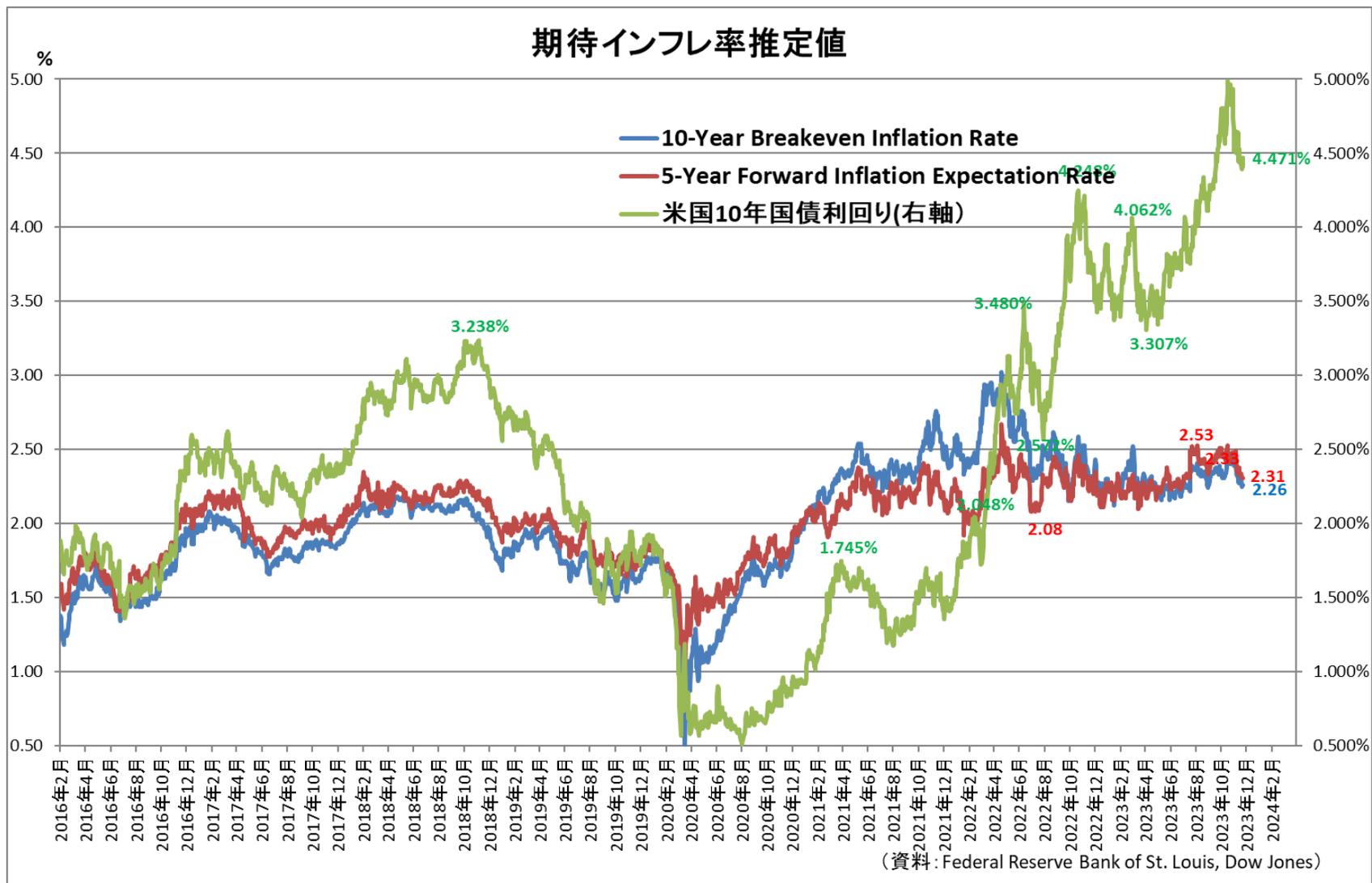
世界の投資家の銅先物ポジション

---中国回復期待剥落で、建玉は、足元、売り越し状態継続---



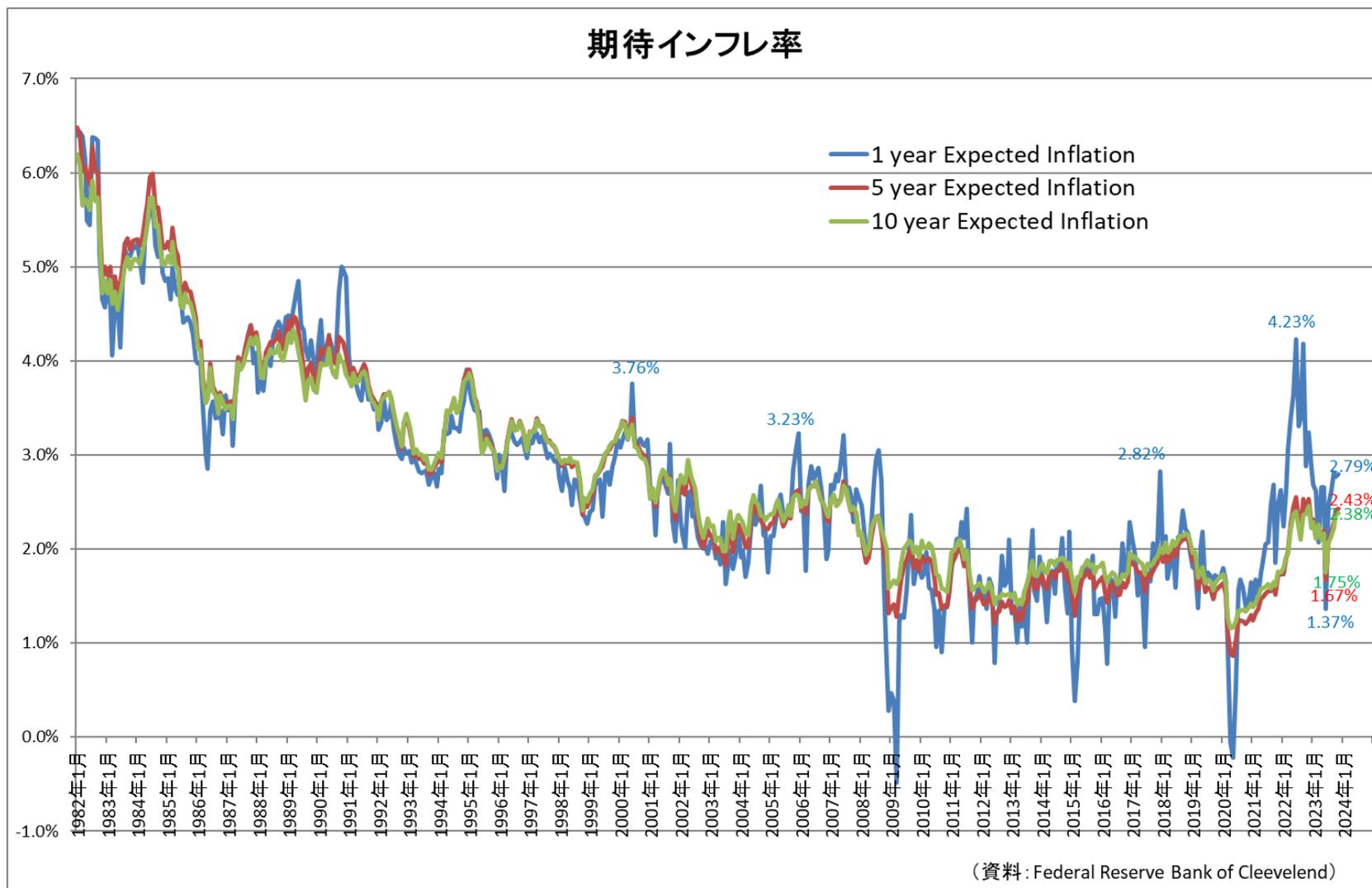
米国市場の期待インフレは横這いも低下バイアス

---10年期待インフレ率は3%が上限。2.2-2.5%レンジ下限付近---



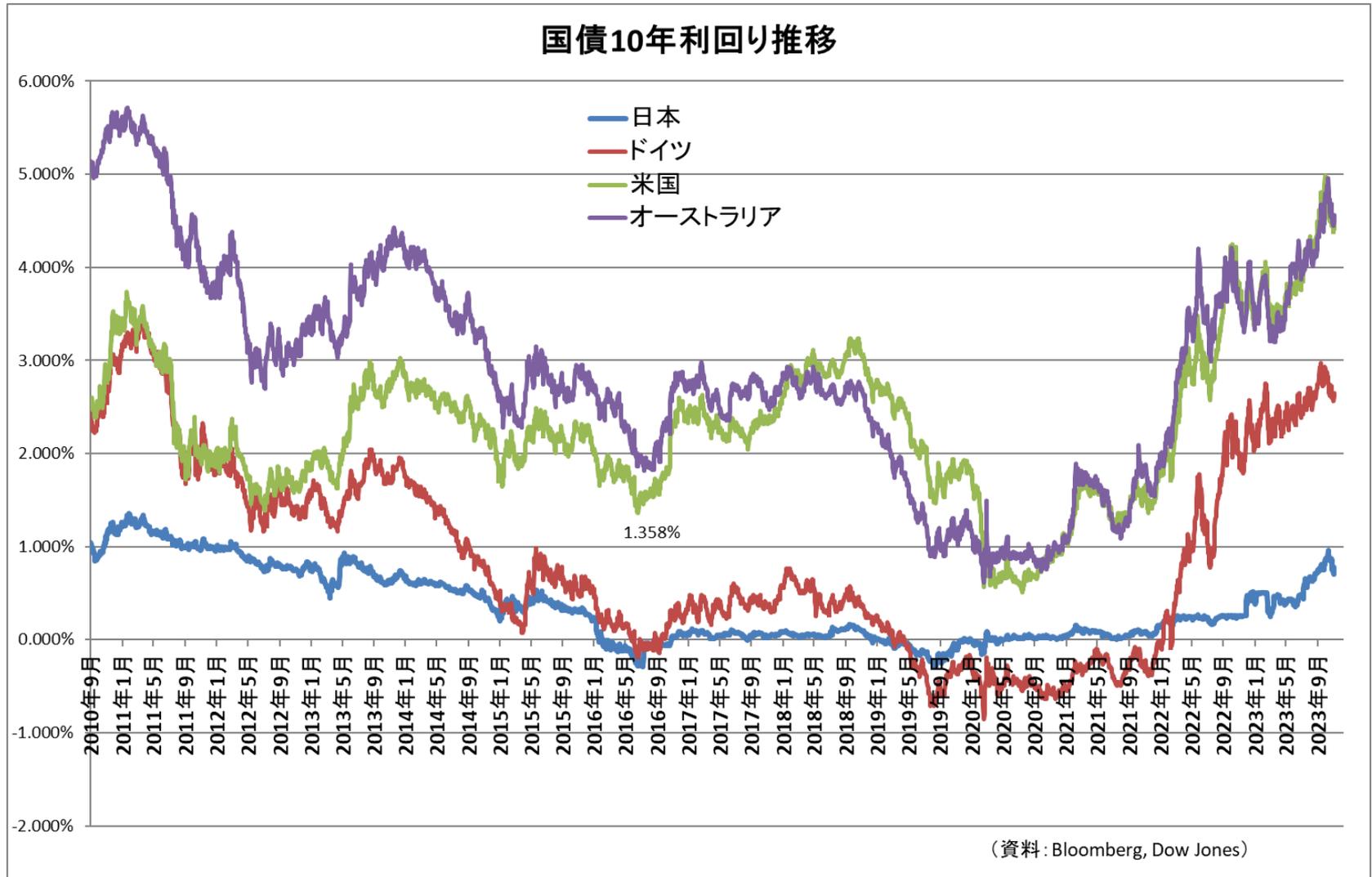
米国の期待インフレの上昇モメンタムは限定的

---ファンダメンタル要因を加えた期待インフレは落ち着いた動き---



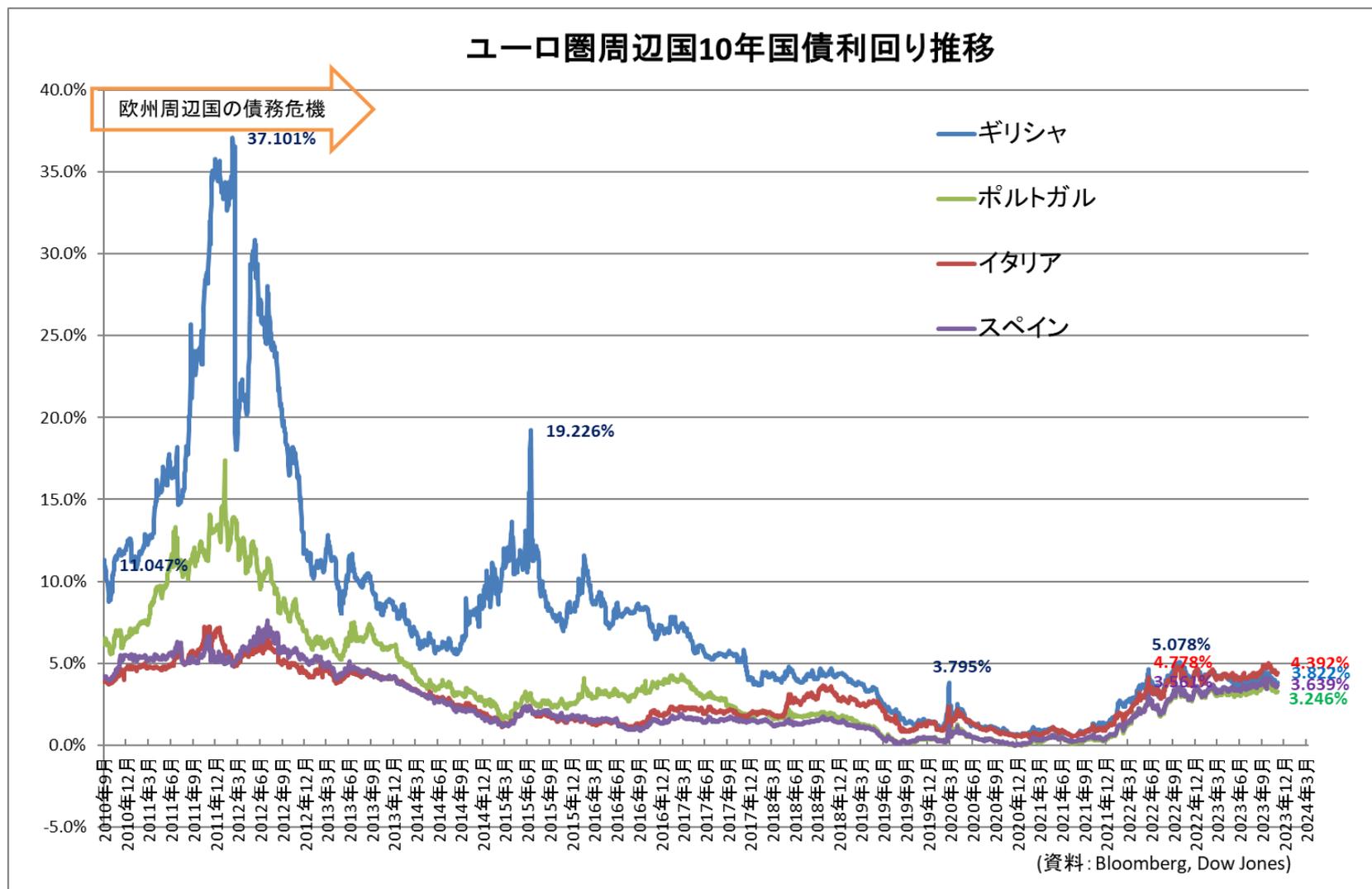
金利動向

---11月FRBの政策金利据置で長期金利は足元ピークアウト---



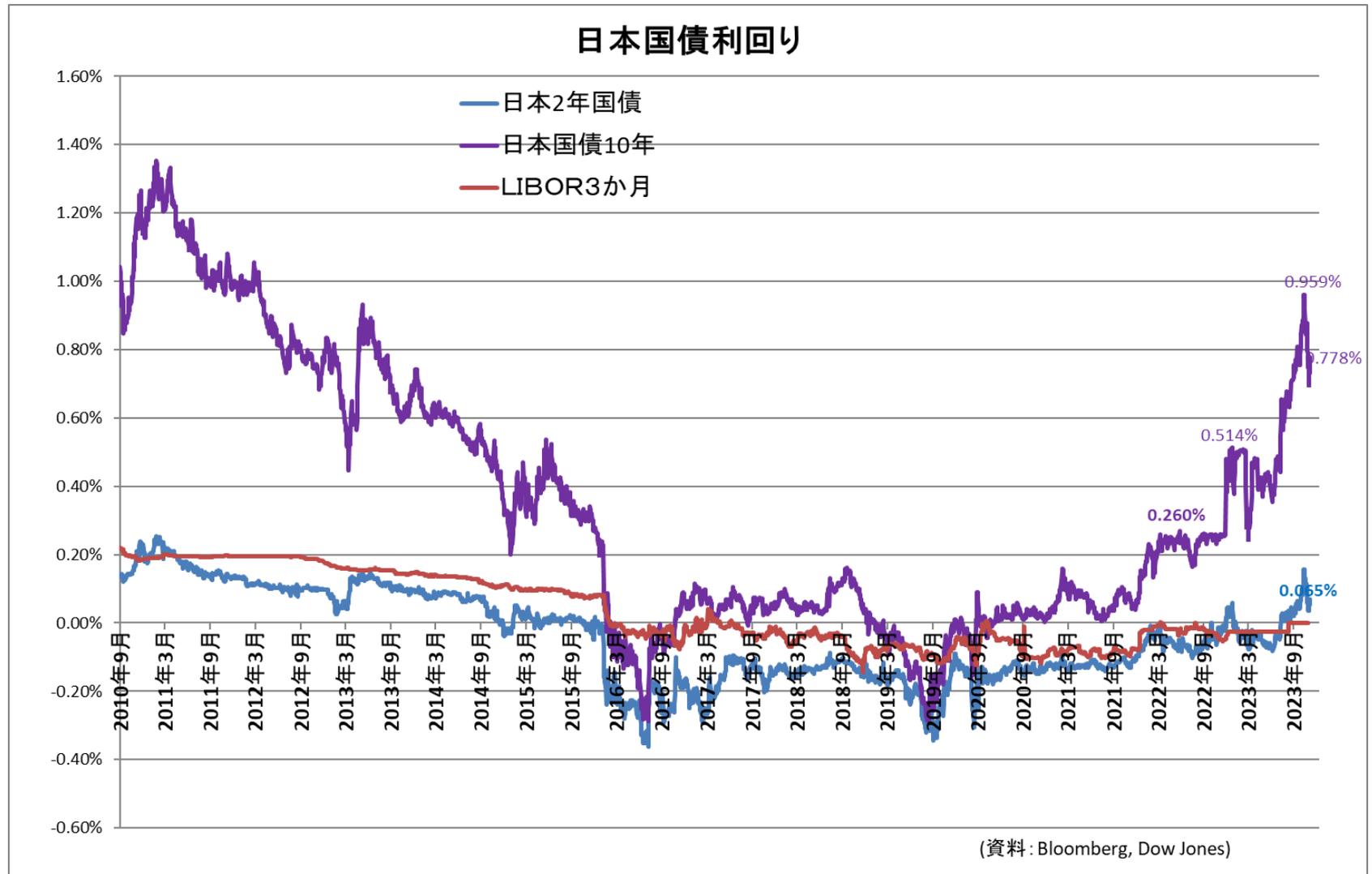
金利動向

---欧州周辺国金利は米国長期金利を下回る特殊な状態---



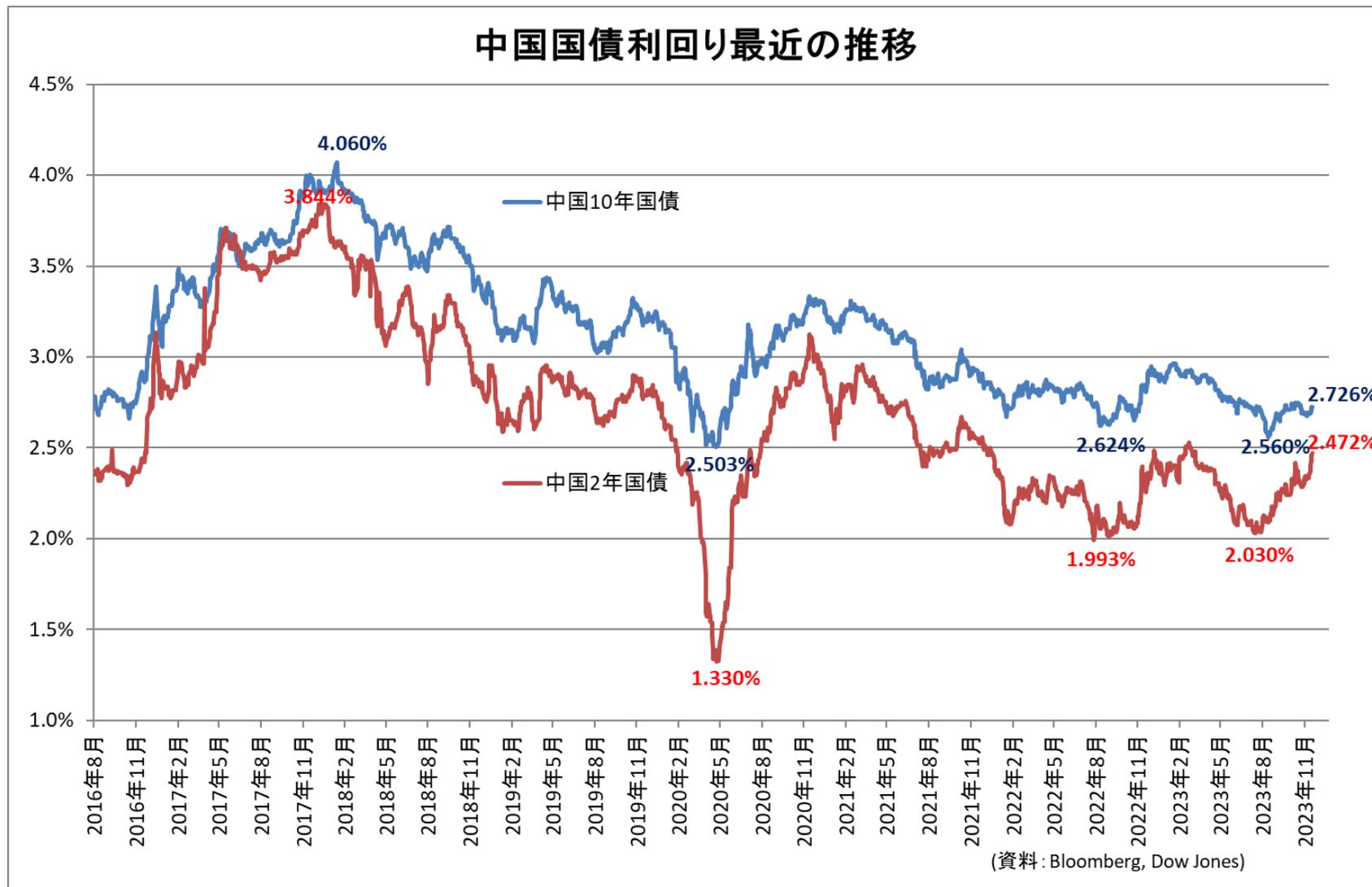
日本の長期金利も変動幅の変更で緩慢な上昇

---イールド・カーブ・コントロールの水準変更後も低金利政策維持---



中国短長期金利は目先底入れも上昇力は限定的

---コロナ規制大幅緩和による需要回復期待も剥落。デフレ圧力の顕在化を反映---



DISCLAIMER

本レポートに含まれる情報は、予測に関するものを含め、本レポートの発行時点で、信頼に足ると考えられる資料及び情報源から取得したものです。当社は、それらの情報の正確性について疑うべき事由を認識してはおりませんが、それらの情報に関する検証を行ってはおらず、また、それらの情報について表明、保証等を行うものではありません。

本レポートの読者は、本レポートに含まれる情報の関連性、正確性及び完全性並びにそれらの情報が最新のものであるか否かについて、独自に評価する責任があります。

本レポートは、純粹な情報提供の目的でご提供するものであり、従って、有価証券若しくはその他の金融商品の売買若しくは取得の申し込み又はその誘因を目的とするものではありません。

当社は、何人に対しても、本レポートに含まれる情報を使用し、またはそれらの情報に依拠したことにより生じた損失、損害、費用及び経費について、一切責任を負いません。